

農業委員 推薦・応募 受付状況最終公表（令和8年9月4日現在）

団体推薦

受付 番号	候補者													推薦団体					
	氏 名	職 業	年 齢	性 別	経 歴		農業経営の状況				認定農業者 等（※１） の該当の有 無	認定農業者 に準ずる者 （※２）の 該当の有無	農地利用最 適化推進委 員への推薦 の有無	団体の名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数 （人）	構成員資格・要件	推薦の理由
					年 月 日	職名・役職名	営農類型	主な作目	経営規模 （㎡、頭）	形 態									
2	安永 敏雄	農業	71	男性	昭和48年4月1日～ 昭和50年3月31日 昭和50年4月1日～ 昭和61年9月30日 昭和61年4月1日～ 昭和62年3月31日 平成6年4月1日～ 令和7年3月31日 平成27年5月27日～ 令和元年5月26日 令和3年9月2日～ 現在に至る 令和5年5月27日～ 現在に至る	株式会社大阪本社 日本国有鉄道幡生工場 山口県立農業大学校特別研修課程修了 就農 山口県指導農業士 下関市菊川町土地改良区 理事 株式会社「アグリハウス安永」 設立 代表取締役就任 下関市菊川町土地改良区 副理事長	水稲 その他	主食米 酒米 麦	1,220,000	専業	有	有	無	下関市菊川町土地改良区	理事長 林 哲也	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	1,094	地区内にある土地につき第3条に規定する資格を有する者は土地改良区の組員（土地改良法第11条）	昭和62年就農後、水稲を中心に規模拡大に努め、令和3年9月には株式会社「アグリハウス安永」を設立し、菊川地域をはじめ旧市内の自己保全農地を積極的に借り上げるなど、農地の荒廃防止に努めている。 加えて、下関市菊川町土地改良区の副理事長として、菊川地域における土地改良事業の推進と農業基盤の維持管理にご尽力いただいている。 また、旧菊川町時代から合併後の平成19年までは議会議員を務めるなど、地域での人望も厚く、農業委員としての活動を期待し推薦する。
3	有田 孝義	農業	77	男性	昭和48年11月22日～ 平成18年3月31日 平成21年2月22日～ 現在に至る 平成25年8月25日～ 平成29年8月24日 平成26年10月1日～ 平成29年3月31日 平成27年4月1日～ 平成29年3月31日 平成29年4月1日～ 平成29年3月31日	下関郵便局 下関市農業委員会委員 下関市豊北町土地改良区総代 下関市鳥獣被害対策実施隊員 下関市豊北町浪原自治会長 下関市不法投棄等環境保全監視員	水稲	主食米	7,500	専業	無	無	無	下関市豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	少子高齢化、後継者不足により、年々耕作放棄地が増加傾向にある中、農地利用最適化推進委員と共に、担い手の相談相手となり、遊休農地、耕作放棄地を有効利用出来るよう努めている。 長年農業委員として、農業行政にも参画し、農地の活用状況を熟知され責任感も強く、農業委員として今後も活動が期待出来るので、引き続き推薦するものです。
4	伊田 喜弘	農業	79	男	昭和41年4月～ 昭和57年5月7日 昭和58年12月 平成5年5月 平成7年4月～ 平成11年3月 平成9年6月 平成20年7月 平成21年8月 平成21年11月 平成22年12月 平成26年9月30日～ 現在に至る 平成26年12月4日 平成27年2月22日～ 現在に至る 平成27年9月～ 現在に至る 平成30年12月4日～ 現在に至る 平成31年3月 令和5年2月～ 現在に至る	株式会社神戸銀行勤務 株式会社大証勤務 株式会社アプレック勤務 菊川町議会議員 株式会社アプレック監査 中小企業信用機構株式会社監査 中小企業信用機構株式会社取締役 中小企業信用機構株式会社退職 下関土地改良区総代 内日地区基盤整備推進協議会会長 下関土地改良区理事 下関市農業委員会委員 農事組合法人うつつい監事 下関土地改良区理事長 山口県土地改良事業団体連合会理事 山口県土地改良事業団体連合会副会長	野菜	ニンニク	1,924	自家消費	無	無	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条事業参加資格	民間企業での勤務経験に加え、地域の諸活動を通じて培われた幅広い見識を有している。現在は下関土地改良区理事長として、強いリーダーシップのもと、将来の地域農業を見据え、担い手への農地集積・集約化や基盤整備事業の円滑な推進に尽力されている。これまでの実績は地域農業の発展に大きく寄与しており、今後も行政と連携し、次世代につながる農業振興に向けて取り組まれることが期待される。併せて農業委員としても経験を活かし、引き続き職務を適切に遂行されるものと考ええる。
5	新久保 克己	農業	73	男	昭和46年4月1日～ 平成25年3月31日 平成25年4月1日～ 現在に至る 平成27年2月22日～ 現在に至る 平成30年7月31日～ 現在に至る 平成30年12月5日～ 令和8年2月28日	下関市消防局入局 局長で退職 就農（専業） 下関市農業委員会委員 農事組合法人 清末東ファーム 代表理事 下関土地改良区総代	水稲 野菜	主食米 キャベツ いちご	20,000	専業	有	有	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条事業参加資格	平成30年に農事組合法人清末東ファームを設立し、現在まで代表理事として地域農業の発展に尽力されている。また、新田地区の遊休農地解消に向けてリーダーシップを発揮し、地権者約90人の同意を得て約30haの基盤整備を推進するとともに、下関土地改良区への編入を実現された。編入後も土地改良区の総代として地域の調整に尽力されるなど、今日まで継続して推進活動に取り組まれている。今後、新田地区のリーダーとして、地域の更なる発展に寄与されることが期待されるとともに、農業委員としても引き続き適格者であると考ええる。

受付 番号	候補者													推薦団体					
	氏 名	職 業	年 齢	性 別	経歴		農業経営の状況				認定農業者等（※１）の該当の有無	認定農業者に準ずる者（※２）の該当の有無	農地利用最適化推進委員への推薦の有無	団体の名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数 （人）	構成員資格・要件	推薦の理由
					年 月 日	職名・役職名	営農類型	主な作目	経営規模 （㎡、頭）	形 態									
6	下田 敏純	農業	74	男	昭和52年4月1日～ 平成28年5月6日 平成25年2月25日～ 現在に至る 平成28年5月～ 現在に至る 平成28年6月25日～ 平成31年3月31日 平成30年2月22日～ 現在に至る 令和2年3月19日～ 現在に至る 令和4年4月1日～ 現在に至る	下関ガス株式会社（山口合同ガス㈱）入社 小野田支店工務部次長で退職 農事組合法人江後 代表理事 就農（専業） 下関農業協同組合 理事 下関市農業委員会委員 内日地区基盤整備推進協議会役員 下関土地改良区 理事	水稻	主食米	10,000	専業	有	有	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条事業参加資格	現在、自ら農業に従事するとともに、農事組合法人江後の代表理事、内日地区基盤整備推進協議会の役員、さらに令和4年4月からは下関土地改良区理事としても活動されるなど、地域農業を支える中心的な存在である。特に内日地区の基盤整備においては、他の法人や認定農業者等と連携しながら、事業推進に積極的に取り組まれており、その姿勢は地域の信頼を得ている。今後も農業委員として、これまでの経験を踏まえ、引き続き地域農業の発展に寄与されることが期待されるものと考えてる。
7	松倉 公一	農業	76	男	昭和45年4月1日～ 昭和46年8月31日 昭和46年9月1日～ 昭和48年8月31日 昭和48年9月1日～ 平成20年7月31日 平成20年8月1日～ 平成26年11月30日 平成29年1月1日～ 令和元年12月31日 令和2年1月1日～ 現在に至る 令和5年5月23日～ 現在に至る 令和8年4月1日～ 現在に至る	日産自動車㈱ 横浜工場勤務 永大産業㈱ 福岡営業所勤務 公大商事㈱勤務 福利産業㈱勤務 農事組合法人松屋 監事 農事組合法人松屋 理事 県営農業競争力強化農地整備事業王喜松屋地区換地委員会換地委員 下関土地改良区王喜地区運営委員会運営委員	水稻 野菜	主食米 大麦 キャベツ ジャガイモ キュウリ ミニトマト	15,000	専業	有	有	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条事業参加資格	現在、農事組合法人松屋の理事として活動されるほか、令和5年5月からは、県営農業競争力強化農地整備事業王喜松屋地区の換地委員として、令和8年4月からは、下関土地改良区王喜地区運営委員会の運営委員として、地域農業の基盤強化に尽力されている。真面目で誠実な人柄から、関係者との調整にも優れ、今後、基盤整備事業が進展する中で、農地の集約化に向けた連携の中心的役割を担われることが期待される。併せて、農業委員としても、その経験と人望を踏まえ、引き続き適切に職務を遂行されるものと考え
8	田崎 育子	農業	75	女	平成元年4月1日～ 現在に至る 平成9年2月20日～ 令和3年3月31日 平成10年3月30日～ 平成15年3月29日 平成15年7月7日～ 現在に至る 平成19年8月22日～ 現在に至る 平成23年3月3日～ 現在に至る 平成28年6月25日～ 平成31年3月31日	安岡ひまわりレディース代表 山口県指導農業士 認定農業者 認定農業者（再認定） 下関市食育推進委員 下関市農業委員会委員 下関農業協同組合理事	水稻 野菜	主食米 ネギ ハナッコーリー	12,000	専業	有	有	無	山口県農業協同組合 下関統括本部	本部長 藤田 和彦	地域農業と地域社会に貢献する。	26,654	正組合員・准組合員	専業農家として安岡ネギの栽培を行うとともに、女性の生産販売組織である「安岡ひまわりレディース」を立ち上げ、県内外の市場に出荷し、地域の農業振興に多大なる尽力をしています。また、児童や消費団体との交流を通じ農業を地域住民に周知する活動に熱心に取り組んでいます。認定農業者として農業に取り組む傍ら、現在も下関市農業委員を務め、実績もあり地域農業への理解が深く農業委員として適任であると考え推薦いたします。
9	大賀 健一	農業	52	男	平成5年4月1日～ 平成8年3月31日 平成8年4月1日～ 平成11年3月31日 平成11年4月1日～ 平成21年7月31日 平成21年8月1日～ 平成25年3月31日 平成25年4月1日～ 令和8年3月31日 令和8年4月1日～ 現在に至る	合資会社 みもすそ川別館 有限会社 中国貨物 川口防水工業 株式会社 北島建設 就農 (株)長門一宮ファーム 代表取締役	水稻 野菜	主食米 ブロッコリー ピーマン	390,000	専業	有	有	無	山口県農業協同組合 総代 下関西部ブロック	日田 呈	地域農業と地域社会に貢献する。	11,309	山口県農業協同組合の正組合員	若い世代の担い手として法人を立ち上げ、西部地区の農業維持・発展になくてはならない存在であり、西部地区農業の未来を守る意思と行動力を持っておられます。また日頃の活動を通じて地域住民からの信頼も厚く農業委員として役席を十分に努めていただける方として当団体において推薦を決定しました。
10	石井 利幸	農業	56	男	平成6年4月1日～ 平成19年9月30日 平成19年10月1日～ 平成21年9月30日 平成21年10月1日～ 現在に至る	宇部興産株式会社 農業研修 就農	水稻 野菜	主食米 小麦 アスパラガス	150,000	専業	有	有	無	山口県農業協同組合 菊川町 支所運営委員会	今本 弘士	菊川地区内の全組合員農家を対象とし、その農業経営改善、生活の向上の中から生じてくる経済的政策要求を組織化し、これを実現するための農政活動を行う。	856	菊川地区内において、2アール以上の土地を耕作する農業を営む個人、または、1年のうち30日以上農業を営む個人	宇部興産株式会社に勤務した後、地域農業の活性化の為に農業研修を2年間受講し、その後認定農業者として水稻、小麦、アスパラガス等を耕作されています。JAの農事組合長も地区の代表として歴任し、地域貢献されています。次世代につながる持続可能な地域農業の発展に努めておられる石井様を推薦します。

受付 番号	候補者													推薦団体						
	氏 名	職 業	年 齢	性 別	経歴		農業経営の状況				認定農業者 等（※１） の該当の有 無	認定農業者 に準ずる者 （※２）の 該当の有無	農地利用最 適化推進委 員への推薦 の有無	団体の名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数 （人）	構成員資格・要件	推薦の理由	
					年 月 日	職名・役職名	営農類型	主な作目	経営規模 (㎡、頭)	形 態										
11	山野 重慈	農業	67	男	昭和52年4月1日～ 昭和54年3月31日 昭和54年4月1日～ 現在に至る 昭和56年～ 昭和57年 昭和60年～ 昭和60年 平成5年～ 平成7年 平成6年12月15日～ 現在に至る 令和3年12月1日～ 現在に至る	農林省果樹試験場研修生 就農（専業） 豊田４Hクラブ会長 山口県４Hクラブ連絡協議会会長 山口県農業士協会副会長 認定農業者 豊田梨共同出荷組合 組合長	水稻 果樹	主食米 梨	18,600	専業	有	有	無	山口県農業協同組合 総代 豊田ブロック	田中 光男	山口県農業協同組合豊田町支 所管内において、地区ごとに 選出された組合員の代表とし て総代会で議決権の行使をす る事など組合員の意思反映を する。	1,835	山口県農業協同組合豊 田町支所管内に住所を 有する正組合員で、地 区ごとに立候補した 者、又は推薦された候 補者が所定の規定に基 づく選挙によって当選 した者	被推薦人は、現在、豊田梨共同出荷組合組合長として活躍 をしており、過去には４Hクラブ、山口県農業士協会にて役 員を務めた経験もあります。 また、長年、認定農業者として地域農業並びに地域の発展 にも寄与されています。人柄においても、聡明、誠実の方 で人望も厚く農業委員として活躍される方として当団体に おいて推薦を決定しました。	
12	河本 肇	農業	71	男性	平成2年7月～ 平成8年7月 平成11年7月～ 平成17年2月 平成14年9月19日～ 平成30年9月18日 平成17年2月 平成21年2月 平成16年6月27日～ 平成18年2月13日 平成18年2月13日～ 平成31年3月31日 平成20年3月20日～ 現在に至る 令和元年9月1日～ 現在に至る 令和4年8月20日～ 令和8年8月19日	豊田町農業委員会委員 豊田町農業委員会委員 豊田町土地改良区理事 下関市農業委員会委員 豊岡農業協同組合理事 下関農業協同組合理事 認定農業者 山口県農業協同組合総代 下関市豊田町土地改良区総代	水稻	主食米	70,953	専業	有	有	無	下関市豊田町土地改良区	理事長 山本 久生	農業生産の基盤の整備及び開 発を図り、もって、農業の生 産性の向上、農業総生産の増 大、農業生産の選択的拡大及 び農業構造の改善に資するこ と。	1,324	下関市豊田町土地改良 区の組合員、かつ選挙 区に住所を有する者	温厚な性格と強い責任感で、豊田町では中心的な存在とし て活躍し、地域の活性化に寄与している。旧農業委員とし ての経験があり、様々な知識と経験もある。地域農業の為 に尽力したいとの意欲も高いので、推薦致します。	
13	岩本 憲慈	農業	82	男性	平成3年5月7日～ 平成17年2月12日 平成17年2月13日～ 平成19年2月12日 平成19年6月20日～ 現在に至る 平成21年2月22日～ 現在に至る 平成23年4月1日～ 平成27年3月31日 平成27年4月1日～ 平成31年3月31日 平成29年6月13日～ 令和2年6月30日	豊北町議会議員 下関市議会議員 認定農業者 下関市農業委員会委員 下関市豊北町田耕振興協議会会 長 下関市豊北町自治連合会会長 山口県農業共済組合理事	水稻 畜産	主食米 繁殖和牛	65,000 10頭	専業	有	有	無	山口県農業協同組合 豊北ブ ロック農事組合	農事組合 安富 伸一	豊北町各地区の農業に関する 活動	93	山口県農業協同組合 正組合員	平成20年4月より長年に亘り農業委員を経験されており、 豊富な経験を有されています。 また、水稻を6.5haと生産牛10頭を飼育される専業農家で あり認定農業者でもあります。 農用地の有効活用や遊休農地の改善に力を入れ、担い手 の確保や法人化への取り組みも進められる方として、農業 委員は適任であると考え推薦いたします。	
14	藤本 康洋	農業	50	男	平成19年3月～ 現在に至る 平成30年5月15日～ 令和5年5月8日 令和3年2月22日～ 現在に至る 令和5年8月～ 現在に至る	就農（専業） JA山口県下関青壮年部部長 下関市農業委員会委員 認定農業者	水稻	主食米	50,000	専業	有	有	無	山口県農業協同組合 下関統 括本部	本部長 藤田 和彦	地域農業と地域社会に貢献す る	26,654	正組合員・准組合員	・JA山口県下関青壮年部員で、青年農業者として組織活動 に精力的に取り組んでおられるため。 ・これまでの農業経験等から地域農業について精通してい るため。 ・水稻栽培を中心に経営しておられ、農業に関する見識を 有し、周囲からも厚い信頼をよせられているため。	
15	大森 麻里子	農業	73	女	昭和52年4月1日～ 平成21年3月31日 平成26年4月～ 平成31年3月 平成31年4月～ 現在に至る	公立中学校 教諭 下関農業協同組合女性部 豊北 ブロック長 山口県農業協同組合下関統括本 部 豊北ブロック長	水稻	主食米	27,650	専業	無	無	無	山口県農業協同組合 下関統 括本部	本部長 藤田 和彦	地域農業と地域社会に貢献す る	26,654	正組合員・准組合員	専業農家として、水稻を中心に取り組んでおられます。 山口県農協下関統括本部女性部豊北ブロックの代表をされ ており、その活動の中でも地元の野菜を活用した料理教室 を開催するなど地域の農業に貢献されて人望も厚い方で す。 地域農業への理解は深く、農業委員として適任であると思 え推薦いたします。	
16	安田 俊子	農業	74	女	昭和47年12月21日～ 昭和52年8月14日 平成31年4月1日～ 現在に至る	福島商会 事務職 下関市立吉見公民館 清掃業務	野菜	季節野菜	300	自家消費	無	無	無	山口県農業協同組合 下関統 括本部	本部長 藤田 和彦	地域農業と地域社会に貢献す る	26,654	正組合員・准組合員	地域の農業事情に精通し、農業者や地域住民からの信頼が 厚く、日頃から地域活動にも積極的に取り組んでおられ、 また女性ならではのきめ細やかな視点と高い調整力を有し ており、多様な農業者の意見を丁寧に把握し、地域農業の 発展に貢献できる人材であり、農業委員として適任である と考え推薦いたします。	

受付 番号	候補者													推薦団体					
	氏 名	職 業	年 齢	性 別	経歴		農業経営の状況				認定農業者 等（※１） の該当の有 無	認定農業者 に準ずる者 （※２）の 該当の有無	農地利用最 適化推進委 員への推薦 の有無	団体の名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数 （人）	構成員資格・要件	推薦の理由
					年 月 日	職名・役職名	営農類型	主な作目	経営規模 （㎡、頭）	形 態									
17	石田 安男	農業	71	男性	昭和48年4月16日～ 平成25年3月31日 平成27年2月22日～ 現在に至る 平成28年7月31日～ 現在に至る 平成31年4月1日～ 令和4年3月31日 令和2年4月1日～ 現在に至る 令和4年4月1日～ 現在に至る	川棚農業協同組合入組 下関農業協同組合退職 下関市農業委員会委員 下関市豊浦町土地改良区総代 山口県農業協同組合総代 豊浦町中山間集落協定上小野集 落代表 山口県農業協同組合総代豊浦ブ ロック代表	水稲 畜産	主食米 繁殖和牛	20,986 5頭	専業	無	有	無	下関市豊浦町土地改良区	理事長 尼子 和男	農業生産基盤の整備及び発展 を図り、もって農業の生産性 の向上、農業総生産の増大、 農業生産の地域特性に基づく 農業構造の改善に資すること を目的とする。	1,233	土地改良区の区域内に ある土地改良法第３条 に規定する資格者	県立山口農業高校卒業後、ＪＡに入組。ＪＡ退職後は専 業として地域の水田2.1haの管理、和牛繁殖経営を営んでい る。H27年からは下関市農業委員会委員を務め、現在は土 地改良区・ＪＡの総代も務め、上小野集落協定代表も務め ているので、推薦するものです。
18	山本 健治	農業	70	男性	昭和49年3月25日～ 平成31年3月31日	三菱重工入社	水稲 果樹	主食米 果樹	55,000 2,000	専業	有	有	無	下関市豊浦町土地改良区	理事長 尼子 和男	農業生産基盤の整備及び発展 を図り、もって農業の生産性 の向上、農業総生産の増大、 農業生産の地域特性に基づく 農業構造の改善に資すること を目的とする。	1,233	土地改良区の区域内に ある土地改良法第３条 に規定する資格者	三菱重工退職後は専業農家として、水稲5.5ha、みかん 20aの経営をし、認定農業者として活躍しています。又地域 では自治会長・一の瀬集落協定代表を務めており、地域農 業の中心人物ですので推薦するものです。